



府中市立
府中第七小学校
図画工作科
令和 3年
11月16日発行
伊藤 志帆

二年生 とても久しぶりの二年生との授業は、展覧会の共同制作「森のウインドベル」をつくりました。自分がいい

いよいよ展覧会

今月一九日と二十日は展覧会です。児童全員の活躍はもちろん、展覧会実行委員の活躍の場が多くあります。六年生は展覧会テーマ決めや共同制作の内容を決めました。五年生は共同制作の名前決めの集約と表示作り、四年生は共同制作のアイデアの集約とカウントダウンの表示作り。そちらにもぜひご注目ください。

一年生 「だいきき

なもののなめに？」では、紙粘土に絵の具を混ぜて自分の思った色の粘土をつくり、自分の大好きなものを表現しました。粘土の柔らかくて伸びる感触を楽しみながら、思い思いのものをつくりました。



共同制作の「コロコロぺったん」では、三輪車に絵の具の付いたローラーを付けて大きな紙の上を走る活動をしました。大作です。



共同制作「まどにかいちゃおう」では、キットパスというガラスに描けるクレヨンのようなものを使って、南校舎の1階の窓ガラスに絵を描きました。描く前に「らくがきと作品の違いは何だろうか？」という問いかけをしたら「らくがきはいたずらで、作品には思いがこもっている。」という答えが返ってきて、とても感動しました。展覧会で、ぜひ作品から子供の思いを感じてください。



渡り廊下に展示します。いい音が鳴りますように。



三年生

共同制作「虹色ひみつきち」では、体育館の天井を装飾したり、テントのシートをつくったり、ダイナミックな表現をしました。お楽しみに。



四年生

展覧会共同制作「巨大な絵」では、2メートル幅、長さ5メートルのメッシュシートに絵を描きました。



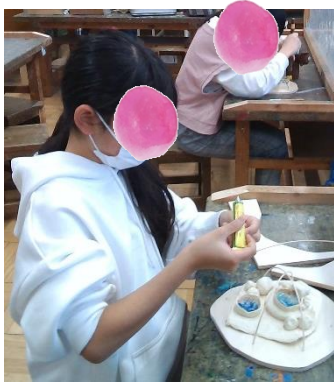
五年生

共同制作「ブラッククロード」で廊下に展示する作品が完成しました。絵と工作を図工室前の廊下に展示します。ブラックライト用の絵の具で色を塗りました。当日は、暗闇で光る作品をお楽しみください。



六年生

共同制作「虹色ひみつきち」では、体育館の天井を装飾したり、テントのシートをつくったり、ダイナミックな表現をしました。お楽しみに。



床が汚れても、最後はぞうきんがけで元の状態よりピカピカに。さすが四年生です。



展覧会です。二年前の展覧会でつくったきざちゃん

新聞紙を集めています

いつもご協力ありがとうございます。ご家庭で不要になった新聞紙がありましたら、伊藤までお願いいたします。

